

第13号 令和4年11月11日 文責:永原 益穂

## 学年弁論を行いました!!

11月4日(金)の6限に、学年弁論を行いました。弁論のテーマは、自分の経験したことを通して学んだことや弁論そのものを問いかける内容



など、様々でした。ステージの上での発表は緊張しながらも、クラス代表としてしっかりと思いを伝えることができていました。また、発表を聞く態度も誰もが真剣で、話し手の言葉を一言一句聞き漏らすまいとしている様子が印象的でした。「言葉」というのは、これほど人に影響を与える力を持っているものだということを再認識できた時間でした。



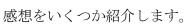


【A組】「クラーク 有蓮」 『日本で暮らすハーフ が言いたいこと』



【B組】「石川 恵」 『弁論とは何か』







【C組】「松本 崇利」 『1日24時間』



【D組】「宮城 華子」 『文字に思いをのせる』

相手の合うないを論調や、それぞれの表情、文からより深く感じることができました。それぞれが、実体験をもとに弁論をつくり上げ、関している私たろをその人の世界にかきこませるように生き生きと発表していました。みんなの指手から自分を同じ気持ちの人もいると思えたので、聞くたいとでも良かったこと

いい、特論がたくさんでした、自分の伝えたいことをし、かり伝えられていてよか。たです、始まり方にもエ夫があってよか。たです、インハックトに残せるような弁論が多か、たです、表現の社方もいろいろあってよかったです。

4人とも、具体例を出しなから、堂々と発表していてよか、たです。 声が、広い場所でもし、かりと届き、客いもいれながら楽しく 発表してくれて、良か、たです

裏にも感想 があります。 4人の弁論,とてもすばらしか、たです。 自分の思、たことや体験したことを弁論としてまとめていて、学級のときとはまた違う。 すてきな弁論大会だったなと思いました。感情かこも、ている人も多く、伝えたいことかは、きりと伝わ、てきました

私はおんなが、自分の言いたいことを望めと話せることかですごいと思いまいる。 話し方に強弱があったりする人は自分の伝えたいことが、より伝わりやすくなっていてすごいくと感じました。また次の機会があったら今日の4人のような話し方ができるように頑張りたいです。

学級弁論下会のときよりも内容が話したのしていしかいせんせん

4人ともそれぞれのテーマで自分の思いを感情ゆたかに語っていてすごいと思います。本文だけではなくないさつ。「姿勢」も堂々と背すいをのは"していたので素晴らしい弁論た"ということか"一目で分かりました。自分の思いを人前で、発表するのは勇気がいるけれど、とても素晴らしいことなれた"なと思い乱た

言介えることとか、言介え方とか、女人それでれの個性が出ていて良いと思った。また、発表の健方も堂々としていてたことは練習したのかりと思った。また聞く假して一生懸命できていてよか。人。

4人ともが堂々と発表していて、すごしと思いいまでた。 人の声や、経験ないで具体的に表していて、分かりやすか、たてです。 論調がすごくエ夫されていて、聞きやすか、たです。 私も4人の人のように様々なエ夫をして聞く人を納得させる弁論が、できるようにでよりにです。

自分の経験や思いを言葉にする事は難しいけど、代表者4人はそれがとても上手でした。私も共感できる所が多くあり、人の話をよく聞く大切さか分かりました。おもしろさや、自分の思いを届けようという気持ちが含まれた自分にはない感性がとても良かったと思いました。

ケ人とも、たた端むたけではなく、聞き手を引きつけるようなエスかあったのですで11と思ります。はきはきと大きな声で1発表して11たのもよかったです。僕も、こくな風に発表ができると1111な

弁士は自分の機伝えたいことを強調したり、ゆっくり言ったりして、関いていて、 伝わりやすい弁言論た"と思いました。また、どの弁士も関き手の自を見て 話していて、自分の思っている気持ちを伝えたいという、思いかい伝わりました。